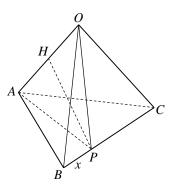
## 1998 年京大文 2

(1)

余弦定理により 
$$AP^2 = OP^2 = x^2 + 1 - 2x\cos\frac{\pi}{3} = x^2 - x + 1$$

$$\triangle$$
  $OAP$ は二等辺三角形であり、 $P$  から  $OA$ に下ろした垂線の足を、 $H$  とすると 
$$PH^2 = OP^2 - \left(\frac{1}{2}\right)^2 = x^2 - x + \frac{3}{4} \quad PH = \sqrt{x^2 - x + \frac{3}{4}}$$

$$\triangle OAP$$
の面積は  $\therefore S = \frac{1}{2}OA \cdot PH = \frac{1}{2}\sqrt{x^2 - x + \frac{3}{4}}$  ······(答)



(2)

$$S = \frac{1}{2}\sqrt{\left(x - \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{1}{2}}$$
 であるから、  $x = \frac{1}{2}$  のとき、最小値  $\frac{\sqrt{2}}{4}$  をとる。 ……(答)